

団体 会員各位

横浜市弓道協会  
会長 竹内敏文  
平成 29 年 1 月 29 日

## 平成 29 年度 全国健康福祉祭（ねんりんピック） 参加選手選考会

9 月 9 日より 12 日まで秋田県で開催される、「ねんりんピックスポーツ交流大会弓道の部」横浜市代表選手の選考基準、選考方法を下記の通りとしますのでふるってご参加下さい。

平成 28 年度開催に比べ 1 か月前倒しの開催となるため、日程にご注意ください。

### 1. 申込み方法

- (1) 参加希望者は、4 月 16 日午後 13:00～開催の横浜市研修会兼ねんりん予選会兼都市間強化及び 4 月 22 日午前 9:30～「ねんりん最終選考会」にエントリーして下さい。(3 月 20 日の南北地区大会結果も参考としますので、ねんりんへのエントリーで参加ください)
- (2) 該当大会申込時、ねんりん欄、選考会参加に○を記入してお申込み下さい。

### 2. 選考方法

- (1) 4 月 16 日と 22 日最終選考会の 2 日間（各日 4 つ矢 2 回の合計 16 射）参加した者の中から選考します。  
但し、3 月 20 日横浜南北大会で県地区対抗大会（4 月 16 日開催）選手に選抜された場合、3 月 20 日の結果と 4 月 22 日の結果で選考します。
- (2) 的中率、安定感、協調生等を勘案し総合的に判断して、選手（5 名）と交代選手（1 名または 2 名）を選出します。的中率が同率の場合は、3 月 20 日の南北地区大会参加結果を参考とします。（それでも同率のときは最終選考会で競射で決定します）
- (3) 監督は選手および交代選手から指名し兼任とします。単独の監督派遣は実施しません。

### 3. 参加資格

横浜市民で平成 30 年 4 月 1 日時点で 60 歳以上

(昭和 33 年 4 月 1 日 西暦 1958 年以前に生まれた方)

### 4. その他

- (1) 2016 年長崎大会の選手は、連続出場はできません。
- (2) 個人負担金（概算費用が市から連絡あり次第連絡しますが、例年 8 万円程度）ありますが市弓道協会所属団体の選手には激励金(補助)があります。  
但し、市外所属団体市民の選手には、市弓道協会からの激励金はありません。
- (3) 横浜市・市体育協会からの注意点記載の案内資料が届き次第、送付します。

### 5. 個人情報の取扱いについて

個人情報は、選考会および本大会の公報・問い合わせと団体への連絡に利用します。また、選手選考された方々は、各広報機関に連絡することを承諾したものと扱います。(承諾しない場合は、参加申込み時点でその旨を連絡ください)

以上